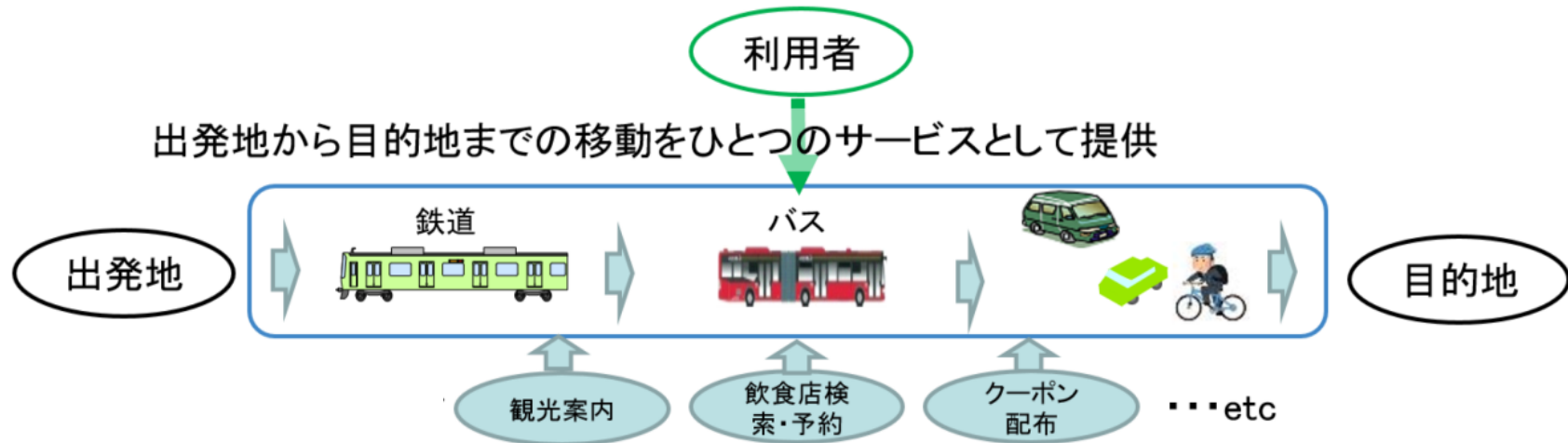


MaaSの先行的なモデルとなる 実証実験の選定について

MaaS（Mobility as a Service）

⇒世界で注目される新たなモビリティサービス



① 立川駅周辺エリアの「お出かけ」をサポート

公共交通の利用促進や商業・観光施設の来訪者の利便性を向上

【場所】

立川駅周辺エリア

【実施者】

小田急電鉄、JR東日本、
ヴァル研究所、
多摩都市モノレール、
立川バス

【チャレンジングな取組】

- 日本初の取組（予定）となる、
鉄道とバスのリアルタイム運行データを同時に用いた経路案内の提供
- 乗車券と近隣施設への入場券等をセットにした“電子チケット”を1つのアプリで提供

② 竹芝エリアにおいてマルチモーダルサービスを提供

ビジネスパーソンや観光客に向けた移動手段を充実

【場所】

竹芝エリア

【実施者】

MONET Technologies、
鹿島建設、
竹芝エリアマネジメント
電通、東海汽船、
東急不動産、JR東日本

【チャレンジングな取組】

- エリア内の勤務者向けに、
周辺の駅やオフィスなどを巡回する
オンデマンドモビリティサービスを導入
- 通勤者・観光客向けに、
モビリティサービスを新たに加え、
鉄道や船舶と連携した
マルチモーダルサービスを実現

③ 東京臨海副都心エリア専用のMaaSアプリを提供

国内外の観光客のエリア内のスムーズな移動と、回遊性を向上

【場所】

東京臨海副都心エリア

【実施者】

ナビタイムジャパン、
ドコモ・バイクシェア、
JapanTaxi、東京臨海高速鉄道、
東京臨海副都心まちづくり協議会、
KDDI

【チャレンジングな取組】

- デマンド型シャトルの予約、
りんかい線・シェアサイクル
のキャッシュレス決済を
ワンストップで実現
- 観光施設情報・クーポンの提供
等によるエリアの新たな魅力を
多言語にて発信